

6月に東華RCの新旧交代式の例会に初めて出席をし、現状の交流でいいのか考えさせられました。本年度、東華RCと姉妹提携を結んで17年を迎えますが、これを機に過去17年のことを学び、これからクラブとしてどう展開していくのか国際奉仕委員会と長期計画委員会合同で協議をし、考えていきたいと思ひます。

歴史を学ぶのは単に過去を追憶するためではない。過去を学ぶことによって正しく現在を認識することができるのであり、現在を正しく認識することによって初めて未来を正しく展望することができる。

我がクラブの歴史を紐解きますと、1965年5月19日に西宮RCを親クラブとして設立されました。1974年に社会奉仕事業として西宮自然保護協会が発足され、現在に至る43年間、夙川、香櫨園の水質・生物調査。西宮市の依頼で各地の湿原調査、自然環境調査、植物園調査を行い、講演、機関紙(西宮の自然)の発刊などを行ってきた。それ以外に33年間続けてきたカレンダー事業、30年間続けた視界障害者との餅つきなどが行われてきました。しかし最近、西宮自然保護協会の役員皆様の高齢化、又、いろいろな問題点を聞いていますが、クラブとしては43年間続いている協会を、協力要請があれば継続できるように支援したいと思ひます。

1977年に国際奉仕事業としてアメリカスポークン北RCと姉妹提携を結び、1983年より18年間夏期青少年交換が行われてきました。我がクラブが40周年の時には多くの会員と家族がお祝いに来ていただきましたが、それ以後ロンドリーナノルデステRC共々、交流が途絶えています。東華RCとは交流が続いております。6月に東華RCの新旧交代式の例会に初めて出席をし、現状の交流でいいのか考えさせられました。本年度、東華RCと姉妹提携を結んで17年を迎えますが、これを機に過去17年のことを学び、これからクラブとしてどう展開していくのか国際奉仕委員会と長期計画委員会合同で協議をし、考えていきたいと思ひます。

1982年に親睦奉仕事業として、「野球を通じて親睦の輪を拓げよう」をテーマに全国ロータリー野球大会を開催し、現在も続いております。我がクラブは第30回大会を機に、色々な諸事情によりコミッショナルクラブを撤退しております。自分がロータリーに40周年の時に入会させて頂き、社会奉仕、国際奉仕、親睦奉仕の3奉仕が甲子園クラブの柱だと思っておりましたが、全国RC野球大会のコミッショナルクラブの撤退、西宮自然保護協会の諸問題。クラブとしての三本柱が少しぼやけてきた気が致しております。これから55~60周年に向かって三本柱を顧み、新たに全員が共有できる新しい柱と方向付けを、多田副会長の長期計画委員会を考えて頂きたいと思ひます。

最後になりましたが、7月10日SO日本近畿ブロック大会、兵庫選手団支援チャリティーパーティーに奥村さんご夫妻、隔山さん、尾川さん、私と5名出席して参りました。SO西宮とは当クラブ40周年の記念事業でOA機器贈呈をし以後、現在に至っております。活動協賛金授与しております寄付金は甲球会の有志の方からの寄付金です。今後どう展開していくかと考えてみたいと思ひます。